

今後の取り組み

作成した広報用カード、パンフレット等を活用し、薬局・市村窓口・関係機関・各種イベント等において、引き続き情報発信に取り組むことにより、地域住民の理解を深め、松本地区における産科医療体制の維持・確保を図っていききたい。

※自己評価【B】

【理由】薬局等の協力により広報用カードを配布し、直接妊婦等に情報発信することができた。また、公開講座、ラジオ、パンフレット、共通診療ノートにより、より多くの住民に産科医療の現状と取組について周知することができた。